

## 令和4年3月定例会 提出議案

・令和4年3月17日提出

議案番号	件 名	区分	結果	備 考
議員提出議案 第1号	ロシアのウクライナに対する軍事 侵攻の早期収束を求める決議につ いて	決 議	可 決	

## 議議案第1号

### ロシアのウクライナに対する軍事侵攻の早期収束を 求める決議について

上記の議案を、別紙のとおり釜石市議会会議規則第14条第1項の規定により提出します。

令和4年3月17日 提出

提出者	釜石市議会議員	古川愛明
賛成者	同	佐々木聰
同	同	千葉栄
同	同	三浦一泰
同	同	山崎長栄

(別紙)

### ロシアのウクライナに対する軍事侵攻の早期収束を 求める決議

ウクライナをめぐる情勢について、国際社会は緊張の緩和と事態の収束に向けて不断の努力を重ねてきたところである。

しかしながら、2月24日にロシアはウクライナ東部ドンバス地方において「特別軍事作戦」という名の下に侵攻を開始した。この侵攻を受け、3月2日に開催された国連総会において「ロシアのウクライナ侵攻を非難し、軍の即時撤退を求める決議」は193加盟国うち141カ国の賛成をもって採択された。

また、釜石市は太平洋戦争末期の昭和20年に2度にわたり、連合国軍艦隊による艦砲射撃を受け、街は一面の焦土と化し、多数の死傷者を出すこととなった。

我々釜石市民は、戦争の恐ろしさ、凄惨さを伝えるとともに、二度とこのような過ちを犯してはならないことを今もなお、語り継いでいる。

よって、釜石市議会は国連総会の決議を尊重し、支持するととも

に、日本政府がウクライナに在住する邦人の安全確保に万全を尽くし、国民生活に対する影響を最小限に抑え、あらゆる外交資源を活用することで事態の収束に尽力し、ロシアとウクライナに安定と平和をもたらすことを強く望む。

釜石市の都市宣言である「平和都市宣言」（昭和34年）、「非核平和都市宣言」（昭和61年）に基づく、世界の恒久平和の実現を強く希求する。

以上、決議する。

令和4年3月17日

岩手県釜石市議会